

いい本、あるかな。



2013 ～中学生～

三条市立図書館

〒955-0072 三条市元町 1-6

TEL (0256) 32-0657

E-mail lib@city.sanjo.niigata.jp

URL <http://lib.city.sanjo.niigata.jp/>

“ 学校生活・部活の本 ” 集めました！ フィクション



『幕が上がる』 平田オリザ 著 講談社 T913/H68

☆さおりが演劇部部長をつとめる高校に「学生演劇の女王」とよばれていた新任の教師が現れ…。読むと演劇に興味のない人でも芝居を観てみたくなる。演劇に少しでも興味のある人なら芝居をやってみたくなる。さあ、舞台の幕が上がる。



『私を知らないで』 白河三兔 著 集英社 T913/Sh83

☆転入生の慎平は、周りから浮かないようにクラスの空気を読むが、みんなから無視される「キヨコ」のことが気になる。人の強さと弱さと優しさを独特のユーモアで描いた驚きの物語。

『あたたかい水の出るところ』 木地雅映子 著 光文社 T913/Ki19

☆温泉好きの女の子のシンデレラストーリー？ いやいやいや、ヘビーな家族問題をかかえながら自立を夢見る女の子のファンタジー？ 「不思議な読み心地の物語」

『あと少し、もう少し』 瀬尾まいこ 著 新潮社 T913/Se76

☆中学校駅伝にかける少年たちの物語。つなぐのはタスキだけじゃない。みんなの気持ち。あと少し、もう少し。

『神様のみなしご』 川島誠 著 角川春樹事務所 T913/Ka97

☆養護施設で暮らす“ワケあり”な少年少女たち。「生きるのって大変だ。でも、下は向かない」

『ココロ・ファインダー』 相沢沙呼 著 光文社 T913/A26

『ラビットヒーロー』 如月かずさ 著 講談社 91.3/K

☆特撮ヒーロー好きの高校生が自らローカルヒーローに？ しかもあこがれの先輩や女の子から頼りにされる？ 手がけた戦隊ヒーローショーは成功するのか。



『鷹のように帆をあげて』 まはら三桃 著 講談社 T913/Ma29

☆あなたの家で飼っている動物はなに？ これは鷹を飼い始めた女子中学生の物語。
ふーん、鷹ってこうやって飼うんだ。

『シャインロード』 升井純子 著 講談社 T913/Ma67

『オレたちの明日に向かって』 八東澄子 著 ポプラ社 T913/Y66

ノンフィクション

『部活で俳句』 今井聖 著 岩波書店 (ジュニア新書) T911/I43

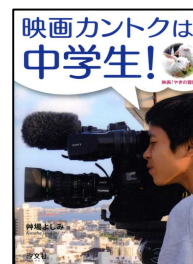
☆廃部寸前の俳句同好会の先生と、ダンスをやりたい男子高校生が、踊る俳句同好会をつくった！ 俳句の入門書としてもおすすめの1冊。

『理系の子』 ジュディ・ダットン 著 文藝春秋 407/D99

☆アメリカの高校生科学オリンピックに出場した、少年少女のドキュメンタリー。

『まるごと日本の道具』 面矢慎介 監修 学研教育出版 38/M

『映画カントクは中学生！』 艸場よしみ 著 汐文社 T778/Ku81



毎月23日は「さんじょう親子読書の日」です



ちょっと不思議なおはなしの世界



『ヘリオット先生と動物たちの8つの物語』 ジェイムズ・ヘリオット 作 集英社 93/H

☆イギリスの獣医ヘリオット先生が、出会った動物たちとの心温まるエピソードを描いた名作。

『七夜物語(上)(下)』 川上弘美 著 朝日新聞出版 T913/Ka94/1-2

『ドレスを着た男子』 デイヴィッド・ウォリアムズ 作 福音館書店 93/W

☆デニスは、学校一サッカーが得意な男の子。ある日雑誌「ヴォーグ」を見かけたデニスは…

『ナミヤ雑貨店の奇蹟』 東野圭吾 著 角川書店 F/H55

☆時空を超えた手紙のやりとりで生まれた奇蹟の物語。

『ザ・ワースト中学生 人生で最悪の日々』『ザ・ワースト中学生 ここから出してくれ〜!!』

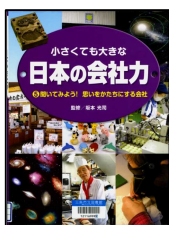
ジェームズ・パターソン、クリス・テベッツ 作 ポプラ社 93/P

『りっぱな兵士になりたかった男の話』

グイード・スガルドリ 著 講談社 97/S



考えてみよう、将来のこと



『小さくても大きな日本の会社力』 ①～⑨ 坂本光司 監修 同友館 33/C/1～9

☆みなさんは、将来どんな会社で働いてみたいですか？この本では、全国から注目されている

“すてきな会社”がたくさん紹介されています。それらは有名な大企業や、お給料が高い会社では

ありません。ですがとても魅力的なところばかりです。さて、どこが“すてき”なのでしょう？

第5巻では新潟のはんこ屋さんも紹介されていますよ！



ブックガイドでお気に入りを見つけよう

『このミステリーがすごい！2013年版』 宝島社 T901/Ko78/13

『ほかの誰も薦めなかったとしても今のうちに

読んでおくべきだと思う本を紹介します。』

河出書房新社 雨宮処凛 他 著 T019/H82

『THE BOOKS～365人の本屋さんがどうしても届けたい「この一冊」～』

ミシマ社 編 ミシマ社 019/Z1

ライトノベル

『天鏡のアルデラミン』 宇野朴人 著

アスキー・メディアワークス(電撃文庫) T913/U77

☆昼行灯のようであって策士家な主人公が、

ド肝を抜くような知略で勝利に導く。

驚きの展開にワクワクしながら読めます！



ART な本でリラックス

『どこいったん』『ちがうねん』 ジョン・クラッセン 作 クレヨンハウス 93/K

☆ちょっとシュールでドキッとのおはなし。関西弁で翻訳された絵本です。

『かみさまはいるいない?』 谷川俊太郎 文 清川あさみ 絵 クレヨンハウス 91.1/T

『だじゃれどうぶつ図鑑』 藪内正幸 原案・絵 スギヤマカナヨ 文 偕成社 48/Y

『なぜカツラは大きくなったのか?』

キャスリーン・クルル 文 ピーター・マローン 絵 あすなろ書房 38/K

☆髪にまつわる不思議に迫る、ユニークな文化人類学絵本。思わず笑ってしまうけれど、

どれも本当にあったことです。

『すごい空のを見つけかた』『すごい空のを見つけかた2』 武田康男 写真・文 草思社 451/Ta59

☆気象写真の第一人者の著者が、空の現象を美しい写真で紹介し、その現象が起こる理由やどのようにしたら

見られるかを解説しています。思わず今日の空を見上げたくなる1冊。

